

1. 科目名 (単位数)	医療経営論 (2 単位)	3. 科目番号	SBMP2130
2. 授業担当教員	郭 森		
4. 授業形態	講義が中心となるが、講師からの一方通行ではなく、ディスカッション (学生からの講師への質問、学生間のディスカッション等) を伴ったものにする。	5. 開講学期	春期・ 秋期
6. 履修条件・他科目との関係	本講義の内容は、「経営管理論」「経営組織学」などの経営関連科目や、「社会福祉入門」「社会保障論」「社会政策論」などの科目と密接に関連しています。		
7. 講義概要	医療機関の運営に関する問題について、経営学の観点から学習を進める。医療機関は、その公共性から、利潤を追求することが第一義的な目的ではないため、経営状態が悪化することもあることが指摘されている。このため、医療機関の経営について、どのように公共性と利潤追求とのバランスをとりながら行っていくべきかについて学習することが重要である。昨今では、高齢化などから医療・福祉機関が増加していることも考えれば、その重要性は増している。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療機関の存立を支える立場としての経営学や経済学的重要性を認識する。 2. 現代の医療機関の運営に必要な公共性と利潤追求とのバランス感覚を養う。 3. 一般の企業、公共機関と医療機関の運営の相違点と類似点を把握する。 4. 現在、医療機関の運営を持続的に行っていく上で、問題となる点を認識する。 5. 高齢化などの社会の変化の中で、医療・福祉機関がどのように行われるべきかの考えを持てるようにする 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第 14 回では、グループワークの形式で発表を行います。第 1 回から第 13 回までの講義内容をもとに、自身のこれまでの生活や医療現場 (薬局、病院、診療所などに限定しない) で遭遇した問題を踏まえ、経営者の視点から解決策を考え、報告を行ってください。 2. 第 14 回終了後、各自 400 字の「現在 / 未来の医療現場の課題」に関する総括レポートを提出してください。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 真野俊樹『はじめての医療経営論』有斐閣、2020 <p>【参考書】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今村知明・康永秀生・井出博生共著『医療経営学 (第 2 版) - 病院倒産時代を生き抜く知恵と戦略』医学書院 2. 木村憲洋・的場匡亮・川上智子編著『1 からの病院経営』碩学舎 3. 康永秀生『経済学を知らずに医療ができるか!? 医療従事者のための医療経済学入門』金芳堂、2020 		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療経営に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 2. 経営学的な思考が身についたか。 <p>○評定の方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業への積極的参加度 (グループ・ディスカッション、発表・報告等) 総合点の 40% 2. 試験 (小テスト、口頭発表による試験等) 総合点の 30% 3. 課題 (レポート等) 総合点の 30% <p>なお、単位認定には学則で定められた単位取得の条件 (3/4 以上の出席) を満たすことが必要である。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>本講義は、学習を通じて問題提起を行い、それを基に参加者主体のディスカッションを進めることを目的としています。</p> <p>医療や介護分野の組織管理者や医療従事者を目指す方だけでなく、多様な分野の視点を持つ参加者の積極的な参加を歓迎します。</p> <p>様々な視点からブレインストーミングを行い、現代の技術や手法を取り入れながら、現在の医療現場が直面する課題の解決策を共に探求していきます。</p> <p>また、AI 時代において、本講義では大規模言語モデル (ChatGPT など) を活用した情報検索、問題検証などを推奨しています。ただし、期末レポートの作成には使用できません。</p>		
13. オフィスアワー	授業内 (初回授業) で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	医療経営学の概要	事前学習	現在の医療現場でどのような問題を経験しているかを考える。
		事後学習	医療経営の多分野システム全体についてまとめる。
第 2 回	医療経営学の基本構造 (マクロ・ミクロ視点)	事前学習	医療経営と一般企業経営の違いを考える。
		事後学習	医療経営学の専門的な構造をまとめる。
第 3 回	医療および関連組織の概要	事前学習	医療業界の上流・下流の主体構造や関連産業の構造を理解する。
		事後学習	医療・介護・製薬など多分野の組織構造の関連性をまとめる。
第 4 回	社会保障制度と医療保険制度、各国の医療制度の比較と医療費の関係	事前学習	社会保障制度の中で、医療保険制度とその他の保障制度の関連性を考える。各国の社会医療制度および国家と個人の医療負担額を調査する。
		事後学習	医療保険制度の発展格差の要因をまとめ、各

			国の医療制度の長所・短所および改善点を整理する。
第5回	医薬品・医療機器などの関連産業の経営学	事前学習	医療機関以外の医薬品・医療機器産業における経営課題を考える。(医薬情報担当者〈MR〉などを例に)
		事後学習	医療関連産業の収益モデルとその必要性をまとめる。
第6回	医療サービスの特殊性と情報の非対称性	事前学習	病院サービスの信頼性の問題を考える。
		事後学習	病院の信頼性向上および情報の非対称性を減らす方法をまとめる。
第7回	倫理・道徳と医療分野の制約	事前学習	医療倫理の問題と制約について調査する。
		事後学習	医療倫理の必要性および制約の重要性をまとめる。
第8回	医療経営における財務と資金	事前学習	各国の社会医療制度および国家と個人の医療負担額を調査する。
		事後学習	各国の医療制度の長所・短所および改善点を整理する。
第9回	医療の品質と安全性の問題	事前学習	過去2年間で最も重大な医療安全事故、および世界の病院ランキングの評価基準を調査する。
		事後学習	病院の安全性問題の要因とその解決策をまとめる。
第10回	医療資源の浪費：過剰検査・過剰投薬・過剰な病院数	事前学習	世界的な過剰医療に関するニュースや情報を調査する。
		事後学習	過剰医療が生じる根本的な原因をまとめる。
第11回	医療技術の効果とコスト	事前学習	先進医療技術のコストおよびその高額な料金の理由を考える。
		事後学習	医療技術とその価格設定のバランス点をまとめる。
第12回	医師・看護師・技師などの人材不足問題	事前学習	各国の医師・看護師・技師の増加率を調査する。
		事後学習	各国における医師・看護師・技師の不足や過剰の問題をまとめる。
第13回	未来の医療：AI、超早期予測、再生医療など	事前学習	最新のAI医療、再生医療、超早期予測医療について調査する。
		事後学習	医療業界の未来の発展と可能性をまとめる。
第14回	発表①	事前学習	グループ発表用のPPTを準備する。
		事後学習	発表内容を振り返り、再考する。
第15回	発表②・フィードバック	事前学習	グループ発表用のPPTを準備する。
		事後学習	全講義の内容を総括する。